



# オペレーティング システムのインストール

---

- [はじめに \(1 ページ\)](#)
- [高速インストール \(2 ページ\)](#)
- [カスタム インストール \(3 ページ\)](#)
- [ESXi カスタム インストール \(3 ページ\)](#)
- [Windows OS のカスタム インストール \(4 ページ\)](#)
- [Linux OS のカスタム インストール \(5 ページ\)](#)

## はじめに

Cisco UCS-SCU には、RAID ドライバを含むデバイス ドライバが組み込まれており、追加のドライバロード手順や、USB などのデバイスを使用せずに、サポートされる RAID 論理アレイにオペレーティング システムをインストールすることができます。

UCS-SCU は次の OS のインストールをサポートします。

- 仮想ディスク
- NVMe デバイス
- M.2 デバイス
- JBOD モードのディスク
- SD カード
- SW RAID



---

**注** これは、Cisco UCS M4、M5、および M6 サーバーでのみ使用できます。

---



- (注) オペレーティングシステムのインストールを開始する前に、ウォッチドッグタイマーを無効にしてください。この機能がイネーブルで、値が OS のインストールに必要な時間よりも小さい期間に設定されていると、オペレーティングシステムのインストールプロセスは中断されます。このウォッチドッグタイマー機能は、指定された期間後に自動的にサーバーをリブートするか、電源をオフにします。

オペレーティングシステムをインストールするには、次の 2 つの方法があります。

- **高速インストール (2 ページ)** : デフォルト設定を使用してオペレーティングシステムをインストールするには、[Quick Install] オプションを使用します。
- **カスタムインストール (3 ページ)** : オペレーティングシステムをインストールする前にデフォルト設定を変更するには、[Custom Install] オプションを使用します。

## 高速インストール

[Quick Install] オプションでは、デフォルトパラメータを使用してオペレーティングシステムをすばやくインストールできます。ターゲット OS に応じたデフォルトパラメータを示す [OS Install] ページを表示できます。高速インストールはユーザー入力を必要としない方法であり、ワンクリックでオペレーティングシステムをインストールする方法です。

### 始める前に

物理/仮想/論理ディスクに OS をインストールする場合は、オペレーティングシステムをインストールする前に、仮想/論理ディスクが作成されていることを確認します。論理ディスクが作成されない場合、ディスクの詳細が [デフォルト設定 (Default Settings)] 領域の下に表示されません。

**ステップ 1** 左側のナビゲーションペインで、[OS のインストール (OS Installation)] をクリックします。

[OS のインストール (OS Installation)] ページにすべての OS インストールのオプションが表示されます。

**ステップ 2** [OS カテゴリ (OS category)] ドロップダウンリストから、目的のオペレーティングシステムを選択します。

**ステップ 3** [OS バージョン (OS Version)] ドロップダウンリストから、該当するバージョンを選択します。

**ステップ 4** [OS エディション (OS edition)] ドロップダウンリストから、該当するエディションを選択します。

(注) これは、Windows オペレーティングシステムでのみ使用できます。

**ステップ 5** [インストール用のディスク (Installing Disk)] ドロップダウンリストから、OS をインストールするディスクを選択します。

**ステップ 6** [クイックインストール (Quick Install)] をクリックすると、インストールが開始されます。

**ステップ 7** [はい (Yes)] をクリックして確定します。

**ステップ 8** インストールが完了したら、デフォルトのパスワードを使用してログインします。

(注) 工場出荷時のデフォルトパスワードは **Pa55w0rd@** です。シスコは最初のログイン後に、パスワードを変更することを推奨します。

## カスタムインストール

[Custom Install] オプションでは、デフォルト設定をカスタマイズできます。カスタムインストールについては、次を参照してください。

- [ESXi のインストール \(3 ページ\)](#)
- [Windows Server オペレーティングシステムのインストール \(4 ページ\)](#)
- [Linux Server Series オペレーティングシステムのインストール \(5 ページ\)](#)

## ESXi カスタムインストール

### ESXi のインストール

ESXi のインストール オプションでは、オペレーティングシステムをインストールしてデフォルト設定をカスタマイズできます。



(注) ESXi のインストールは、HV パーティションで仮想ドライブを有効にし、ホストを再起動した後、Cisco UCS C220 M4/M5 および C240 M4/M5 サーバの SD カードでもサポートされます。

**ステップ 1** 左側のナビゲーション ペインで、[OS のインストール (OS Installation)] をクリックします。

[OS のインストール (OS Installation)] ページにすべての OS インストールのオプションが表示されます。

**ステップ 2** [OS カテゴリ (OS category)] ドロップダウンリストから、[VMware] を選択します。

**ステップ 3** [OS バージョン (OS Version)] ドロップダウンリストから、該当する ESXi バージョンを選択します。

**ステップ 4** [インストール用のディスク (Installing Disk)] ドロップダウンリストから、ディスクの保存場所を選択します。

**ステップ 5** [カスタムインストール (Custom Install)] ボタンをクリックします。

選択した ESXi バージョンの [VMware ESXi のカスタムインストール (VMware ESXi Custom Install)] ページが表示されます。

ステップ6 [VMware ESXi のカスタム インストール (VMware ESXi Custom Install)] ページで次の手順を実行します。

- a) [基本構成 (Basic Configuration)] 領域では、次のことを行ってください。
  1. [キーボード (Keyboard)] ドロップダウンリストから、該当する言語を選択します。  
デフォルトでは英語に設定されています。
  2. [ルートパスワード (Root Password)] フィールドに、ルートパスワードを入力します。
  3. [ルートパスワードの確認 (Confirm Root Password)] フィールドにルートパスワードを再入力します。
  4. [プロダクトキー (Product key)] フィールドに、プロダクトライセンスキーを入力します。
- b) [インストール用ディスク (Installation Disk)] 領域では、[インストールディスクの選択](#) の手順を実行します。
- c) [ネットワーク設定 (Network Settings)] 領域では、[ネットワーク設定](#) の手順を実行します。

## Windows OS のカスタム インストール

### Windows Server オペレーティングシステムのインストール

カスタム設定で Windows Server OS をインストールするには、次の手順を実行します。

ステップ1 左側のナビゲーションペインで、[OS のインストール (OS Installation)] をクリックします。

[OS のインストール (OS Installation)] ページにすべての OS インストールのオプションが表示されます。

ステップ2 [OS カテゴリ (OS category)] ドロップダウンリストから、[Windows] を選択します。

ステップ3 [OS バージョン (OS Version)] ドロップダウンリストから、該当する Windows バージョンを選択します。

ステップ4 [OS エディション (OS edition)] ドロップダウンリストから、該当するエディションを選択します。

ステップ5 [インストール用のディスク (Installing Disk)] ドロップダウンリストから、ディスクの保存場所を選択します。

ステップ6 [カスタム インストール (Custom Install)] をクリックして、インストールを開始します。

選択した Windows バージョンの [Windows のカスタム インストール (Windows Custom Install)] ページが表示されます。

ステップ7 Windows のカスタム インストール (Windows Custom Install)] ページで次の手順を実行します。

- a) [基本構成 (Basic Configuration)] 領域では、次のことを行ってください。
  1. [Time Zone] ドロップダウンリストから、タイムゾーンを選択します。
  2. [言語 (Language)] ドロップダウンリストから言語を選択します。

3. [管理者パスワード (Administrator Password)] フィールドに、新しい管理者パスワードを入力します。
  4. [管理者パスワードの確認 (Confirm Administrator Password)] フィールドに、パスワードを再入力します。
  5. [組織 (Organization)] フィールドに、管理者の組織名を入力します。  
最大文字数は 15 文字です。
  6. [ワークグループ (Workgroup)] フィールドにワークグループ名を入力します。  
最大文字数は 20 文字です。
  7. [ホスト名 (Host Name)] フィールドに Windows ホストを入力します。
  8. [自動ログオン (Auto Logon)] ドロップダウンリストから、[オン (ON)] または [オフ (OFF)] を選択します。
  9. [プロダクトキー (Product key)] フィールドに、OS ライセンス キーを入力します。
- b) [インストール用ディスク (Installation Disk)] 領域では、[インストールディスクの選択](#) の手順を実行します。
- c) [ネットワーク設定 (Network Settings)] 領域では、[ネットワーク設定](#) の手順を実行します。
- d) [インストール用ドライブ (Installation Drive)] 領域で、[インストールドライブの選択](#) の手順を実行します。

## Linux OS のカスタム インストール

### Linux Server Series オペレーティングシステムのインストール

カスタム設定で Linux サーバー OS をインストールするには、次の手順を実行します。

**ステップ 1** 左側のナビゲーション ペインで、[OS のインストール (OS Installation)] をクリックします。

[OS のインストール (OS Installation)] ページにすべての OS インストールのオプションが表示されます。

**ステップ 2** [OS カテゴリ (OS category)] ドロップダウン リストから、[Linux] を選択します。

**ステップ 3** [OS バージョン (OS Version)] ドロップダウン リストから、該当する Linux バージョンを選択します。

**ステップ 4** [インストール用のディスク (Installing Disk)] ドロップダウン リストから、ディスクの保存場所を選択します。

**ステップ 5** [カスタム インストール (Custom Install)] をクリックして、インストールを開始します。

選択した ESXi バージョンの [VMware ESXi のカスタム インストール (VMware ESXi Custom Install)] ページが表示されます。

ステップ 6 [Linux カスタム インストール (Linux Custom Install)] ページで次の手順を実行します。

- a) [基本構成 (Basic Configuration)] 領域では、次のことを行ってください。
    1. [キーボード (Keyboard)] ドロップダウンリストから、該当する言語を選択します。
    2. [タイムゾーン (Timezone)] ドロップダウンリストから該当するタイムゾーンを選択します。
    3. [言語 (Language)] ドロップダウンリストから、該当する言語を選択します。
    4. [ルート パスワード (Root Password)] フィールドに、ルート パスワードを入力します。
    5. [ルート パスワードの確認 (Confirm Root Password)] フィールドにルート パスワードを再入力します。
  - b) [インストール用ディスク (Installation Disk)] 領域では、[インストールディスクの選択](#) の手順を実行します。
  - c) [パッケージの選択 (Package Selection)] 領域で、該当するパッケージを選択します。
  - d) [ネットワーク設定 (Network Settings)] 領域で、[ネットワーク設定](#) の手順を実行します。
  - e) [インストール用ドライブ (Installation Drive)] 領域で、[インストールドライブの選択](#) の手順を実行します。
-